

広島を賑わす
まちづくり

弁当 10

ひろしままちづくりファシリテーターズ
まちづくりくろっこ隊

「黒の美学」弁当

まちづくりには、表で輝く人もいますが、それを裏で助ける黒子もいます。

まちづくりくろっこ隊は、まちづくりの

課題を解決するためのワークショップという

話し合いの場で、ファシリテーションという

技術を使って、まちづくりのアイデアや

意見をまとめたりするのを

お助けする部隊としてがんばっています。

ひろしままちづくりファシリテーターズ
まちづくりくろっこ隊(まちくる隊)

何でもはさんで、おいしいサンド
活動はさんで、おいしい会議

キラリと光るキャビア
キラリと光るキャリア

黒光りの
オリーブ

埋もれた宝のトリュフ
引き出すまちくる隊

ゴマを練り
企画を練り

黒パンサンドで
ワークショップをサポート
活動を黒子として支えていこ
う！ 応援しよう！ というの
が、「まちづくりくろっこ隊」で
す。ファシリテーターとして
ワークショップをお手伝いした
り、ワークショップのサポート
などを、企画段階から主催者と
一緒に考えて活動しています。

ひろしままちづくりファシリテーターズ・まちづくりくろっこ隊
活動分野:まちづくり
発足年:平成18年(2006年)
連絡先:まちづくり市民交流プラザ(電話:082-545-3911)

まちづくり活動という具をサ
ポートというパンで挟んで、お
いしいサンドイッチに仕上げま
した。

まちづくりくろっこ隊の日
頃は…

それぞれまちの活動に汗を流
しています。構成メンバーは、会
社員から主婦、NPO活動をし
ている人まで色々。構成メン
バーがそれぞれやっているまち
づくり活動も、山を守る運動か
ら環境運動、オープンカフェや
ゲームの同好会まで色々。多種
多様な人が集まっているところ
が売りです。

ワークショップの後はフラッ
クコーヒーで

ワークショップの後は、プ
ラックコーヒー片手に、次に向
けてワークショップの振り返り
と情報交換をします。

*ワークショップとは

まちづくりに関わる様々な立
場や意見の人が参加して、互い
にまちづくりの意見やアイデア
を出し合い、理解しあって合意
形成を図っていく方法。

ビジョンを語り合ったり、課
題を拾い集めたりといった協
働作業を通して、参加者の前向
きな思いをひきだすのがポイン
トです。

*ファシリテーションとは

ワークショップなどの会議で
一人ひとりの持っている経験や
知識、アイデアを引き出し、市民
参加のプロセスを促進しながら
会議を進行すること。

ギョッと握っただけなのに、 どうしてこんなにおいしいんだろう 彩りむすび弁当

早稲田学区社会福祉協議会

より住みよいまちを目指して、
分野別にネットワークという
地域を結ぶ「お結び」弁当。
色とりどりにまちの人達を結びます。

耳よりパン耳
身近なじょうほう

みんな大好き ウィンナー
子どもネットで 友達じゃ

イザという時 塩むすび
イザという時 防災ねっと

ええ塩梅に むすんだむすび
元気に暮らす シルバーねっと

身を守る 天むす
見守る ネットと☆パト

具がいっぱいの 炊き込みおこわ
“人財”豊富な わがまち わせだ

青々とした緑をむすび
わせだに広がるクリーンねっと

早稲田学区社会福祉協議会
活動分野:コミュニティ
発足年:平成12年(2000年)
連絡先:広島市東区
牛田東二丁目12-23
早稲田集会所2F
TEL/FAX(082)225-3685
HP <http://www.com-net.city.hiroshima.jp/waseda/>



発足のいきさつ

平成16年1月から広島市まちづくり市民交流プラザで行なわれた「まちづくり学校」で、ファシリテーション技術を学んだ受講生達によって「この場だけではもったいない」という気持ちから、ひろしままちづくりファシリテーターズ・まちづくりくろっこ隊は作られました。

まちづくりに力を入れている建築士の方を校長に迎え、ひろしま未来大学でまちづくりを学んだ方、まちづくりを大学で教えている准教授、まちづくりを実践している市職員などの初代講師陣とまちづくり市民交流プラザ職員で何度も会議をし、検討を重ねて出来上がった学校でした。

そのかいもあったのか、実際にまちづくりをがんばっている方を中心に受講生が集まりました。こうして基礎編・熟練編・実践編と3期に渡って「まちづくり学校」を修了した者を中心にまちづくりくろっこ隊ができました。



広島を賑わす
まちづくり

ふた11

早稲田学区
社会福祉協議会

梅干むすび シルバーねっと

いい塩梅に人生を過ごしてもらいたい。そんな思いから、ふれあいいきいきサロン「よみみち」を各町内で展開して、高齢者の居場所づくりをしています。



焼き芋までを楽しんだり、子どもも一〇番の家ウォークラリーの開催、町内マラソン大会などを行なっています。

炊き込みおこわ わが町ねっと

「わが町の通りに名前をつけよう!」と町のウォーキングコースづくりや、地域コミュニケーションの活性化に取り組み、わが町ねっと。いろんな具材の入った炊き込みおこわのように、いろんな人が集まってアイデアを出し合っています。

わが町点検、街路灯(防犯灯)の点検・増設、地域行事の多様化・活性化、青年会の立ち上げ、活動の担い手の育成、まちぐるみの防犯、あいさつ運動に取り組んでいます。

たこウィンナー 子どもネット

子どもネットは、子どもが大好きなたこウィンナーです。障害児や理解の必要な子どもへの支援、子どもの遊び場づくり、体力アップを地域で取り組みます。

「友楽タイム」と銘打って、サツマイモの苗植えから収穫・

塩むすび 防災ネット

防災訓練、近隣の助け合い運動、防災放送の点検・設備の充実、土石流3D体験、防災マップづくりなどの取り組みをしています。



イザという時に役立つ塩むすびのように備えを万全にしています。

天むす わせたねっとパト

24時間、地域を網の目のよう

に見守るため、それぞれが行なっていたパトロールを連携した、早稲田学区で最初にできたネットワークです。不審者情報の収集、伝達、発信もしています。緊急時のパトロール体制も整えました。

おかずがご飯で守られている「天むす」のように、地域全体で身守ります。「気楽に、気長に、ケンなく」を合言葉に、安全安心な町を目指しています。

青菜むすび クリーンねっと

青々とした緑をむすぶクリーンねっと。そこから青菜むすびとなりました。公園・道路のフン害対策、啓蒙活動、町内清掃、ごみ点検、公園等の花植え活動などを行なっています。

町内一斉清掃では、小・中学生が啓発ポスターを描いてくれました。

パン耳ステイック じょうほうネット

地域の情報を発信するじょうほうネットは、耳寄り情報満載のパン耳ステイックです。

みんなに読まれる広報紙づくり、回覧板の徹底を心がけています。社協だよりに月間行事予定表を載せ、新聞折込にして配布したり、ホームページを設置して更新に努めています。

また、地域の中の情報発信者の横のつながりを密にし、技術向上のための勉強会を開催しています。

発足のいきさつ

早稲田学区は東区の牛田山中腹部の丘陵地に昭和40年代に開発された比較的新しい学区です。早稲田学区社会福祉協議会は、平成12年に牛田学区社会福祉協議会から分離独立しましたが、その時に、各町内会はもちろん、地域に関わる諸団体、幼稚園から大学までの学校関係PTAなども構成する団体として組織されました。毎月の常任理事会でお互いの情報交換を行なっています。

平成16・17年度と、二年間をかけて誰もが安心して暮らせる「より住みよいまち」にしていこうとを目的に、地域住民自らの手で「福祉のまちづくりプラン」を策定しました。

各種団体の活動状況の整理や住民アンケート、団体別ワークショップを行ない、その中から出てきた問題点や課題を、分野別ワークショップ(高齢者、障害者、子育て、コミュニティ、防犯・安全・防災、美化、広報・自然生活環境)で検討した結果、七つのネットワークでまちづくりプランを実施していくことになりました。

また、早稲田学区ならではの「いちおし」のプランを、住民の皆さんとまあ、やってみようやあ!と進めています。

☆やさしいあいさつのゆきかうまち
☆わせたのさかみちさかてにとつて
☆もったいないのころでまちづくり
☆「想い」のうたでこみゆにしてい

この四つをまちづくりの活動の柱として、他のプランも進めながら、「わせたのまち」をより活気のある町にするよう地域で取り組んでいます。

